

2015年9月1日

京王リトナード永福町の屋上公園「ふくにわ」が 『都市のオアシス』に認定されました

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、会長兼社長：永田 正）が運営する商業施設「京王リトナード永福町」の屋上公園「ふくにわ」が、公益財団法人都市緑化機構主催の2015年度「SEGES（社会・環境貢献緑地評価システム）：都市のオアシス」認定緑地に決定しました。

京王電鉄では、「環境にやさしく」という京王グループ理念、「自然環境の確保と保全」という生物多様性行動指針に基づき、沿線の緑化を進めています。主に都心部を走る井の頭線では、「住む人と地球に優しい井の頭線 ～Green Happiness 井の頭線～」というコンセプトを元に、あじさいやつつじなど線路脇の植栽維持管理をはじめ、地域に潤いを与える様々な環境活動を推進しています。

詳細は下記のとおりです。



《屋上庭園「ふくにわ」》

記

1. 評価された主な点

- ・地域の公園機能を代替する場所として、コンパクトな規模ながら、まちづくりの一端を担っている。
- ・地域の方が参加するイベントの開催などにより「コミュニティー庭園」として利用されている。
- ・来園者とメンテナンスを担当しているグリーンスタッフの間でのコミュニケーションを通じて、庭園の草木の情報提供等がなされている。
- ・農薬を極力使用しない管理をしているなど、安全性、環境への配慮がなされているほか、メンテナンス記録を保管するなど適切な維持管理が行われている。
- ・京王リトナード永福町だけでなく、線路脇を含めた井の頭線というエリアで緑化を展開している。

2. 屋上庭園「ふくにわ」概要

(1)所在地：東京都杉並区永福二丁目 60 番 31 号 京王リトナード永福町 屋上

(2)面積：約 450 m²

(3)植物：約 20 種類、樹木約 60 本など

(4)開園：2011年3月23日

(5)ねらい：屋上を緑化することにより太陽の熱を遮断し、階下の温度を下げることでエアコンに使用するエネルギーを削減します。また、単なる屋上緑化ではなく、地域の方が日常的に利用できる憩いの場やイベントスペースを提供し、コミュニティー醸成の場としてご利用いただきたいとの思いから、「みどりあふれるコミュニティー庭園」としてしています。

(6)特徴：

- ① 中央に円形の芝生広場を配置し、地域の方々が集えるコミュニティースペースとして利用できます。
- ② 広場を囲むように多くの休憩スペースを配置しています。
- ③ シンボルツリーの桜やバラの香りアーチなど、四季の植物の香りや彩りを身近に楽しむことができます。
- ④ 季節ごとに植え替えていく花壇は、みどりの変化を楽しめます。

(7)受賞歴：環境省主催の「2010年度『みどり香るまちづくり』企画コンテスト」で「入賞」を受賞

3. 「Green Happiness 井の頭線」の概要

「住む人と地球に優しい井の頭線 ～Green Happiness 井の頭線～」とは、井の頭線における環境施策をPRするためのキャッチコピーです。井の頭恩賜公園や玉川上水など都会の中でも緑が多い井の頭線沿線をより幸せな沿線に、という意味が込められています。



以上

(参考)

「SEGES (社会・環境貢献緑地評価システム) : 都市のオアシス」の概要

公益財団法人都市緑化機構では、猛暑におけるヒートアイランド現象等で悪化する都市環境において、人々にとって安らぎと憩いの貴重な環境となっている緑地の重要性の普及啓発を目的として「都市のオアシス」認定を2013年から実施しています。今年度は「ふくにわ」を含めて全国7か所の緑地を認定しました。

認定式は10月21日(水)に開催されます。

SEGES (シージェス) <http://seges.jp/>



SEGES

「永福町駅」の概要

- (1) 開業日 1933年8月1日
- (2) 1日平均乗降客数 31,262人(2014年度実績)